



1月16日「新会員卓話」

山本設備工業(株)代表取締役社長 山本 慎一 会員

自己紹介並びに管工事業・弊社業務のご紹介

### 1. 自己紹介

山本慎一

昭和38年福岡市生まれ（満56歳）

昭和63年～家業見習い（配管工）→H2年入社

H8年頃～急速に仕事が減少 生き残りを賭けた大競争時代に

H18年 先代社長（父）よりバトンタッチし社長就任（42歳）

<社長就任後も荒波に揉まれる>

H19年 建基法改正により3ヶ月着工ゼロで大幅減収

H20年 リーマンショック H23年 東日本大震災・・・

H24年に福岡市の業界団体（福岡市管工事協力会）会長 現在に至る

趣味：ゴルフ（100前後）、茶道（遠州流）

### 2. 会社紹介

社名：山本設備工業株式会社

創業：1956（昭和31）年、設立：1961（昭和36）年

資本金：5000万円、従業員：60名、完成工事高：27.0億円（令和元年9月期）

関連会社2社 <グループ3社 従業員75名 完工高35億円程度>

### 3. 管工事業とは

### 4. 主な業務内容

- 1) 各種ビル等の新築工事・増改築工事における空気調和・換気設備、衛生器具・給排水・給湯・ガス・消火設備（屋内消火栓・連結送水管・スプリンクラー）等の設計～施工～保守メンテナンス
- 2) 既存設備の大規模改修工事
- 3) その他各種修理、小口工事

### 5. 売上構成

### 6. 施工事例

### 7. 建設業界の現状

#### 1) 建設投資の推移

国内の建設投資は、平成4年度の84兆円をピークに減少基調となり、平成22年度には平成4年度の半分程度にまで減少。その後、震災からの復興需要等により回復傾向となっている。平成30年度



の建設投資は、復興予算や平成 29 年度の補正予算等に係る政府建設投資が見込まれることから、総額 57 兆 1,700 億円となる見通し

## 2) 有効求人倍率の推移

建設技術者の有効求人倍率が、医師らを抜き初めて最高値に。技術者不足がより深刻化。

## 8. 建築設備 Tips

### 1) 省エネ技術

### 2) 消防設備関連

### 3) 福岡は節水都市～世界トップクラス、再生水供給～日本初・日本一

### 4) 停電時の給水方法について

マンション等が停電の時でも、非常用水栓からは給水可能です。

また直結増圧式給水方式のマンションの場合、停電しても地上 3 階程度までは水が出ます。

### 5) 豪雨災害が甚大化 雨水浸水対策

### 6) 技術者不足がますます深刻に・・・

9. 蛇口をひねれば水が出て当たり前、シャワーを開ければお湯が出て当たり前、エアコンをつければ快適で気持ちの良い風がでてくる。

建物に、そんな水と空気の‘あたりまえ’をつくるのが私たちの仕事です。

これからも一所懸命、皆様の快適な暮らしをつくってまいります。

ご清聴ありがとうございました。

